

自動照明

このたびは三菱照明器具をお買い上げいただきまして、
ありがとうございました。

保管用

形名 BB-DC1

お客さまへ

■ご使用の前に、正しく安全にお使い頂くためにこの
取扱説明書を必ずお読みください。そのあと大切に
保存し、必要なときお読みください。

施工者さまへ

取付工事のあと、必ずこの取扱説明書を使用者さま
にお渡しください。

取扱説明書

安全のために必ずお守りください

■誤った取扱いをしたときに生ずる危険とその程度を、
△警告、△注意の表示で区分して説明しています。
表示の意味は表中で説明しています。

図記号の意味は次のとおりです

 絶対に行わないで ください	 必ず指示に従い 行なってください
 絶対に分解・改造 しないでください	

 警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに 結びつく可能性があるもの	
 厳守 ■異常時は電源スイッチを切る 煙がでたり、変な臭いがしたら すぐスイッチを切る 火災・感電の原因	 禁止 ■金属やごみを差し込まない 器具のすきまやソケット部にヘアピンや針金・ 可燃物などを差し込まない 火災・感電の原因
 分解禁止 ■分解・改造はしない 火災・感電の原因	 禁止 ■布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせ ない 火災の原因

 注意 誤った取扱いをしたときに、傷害または 家屋・家財などの損害に結びつくもの	
 禁止 ■電気工事はしない 有資格者に取付けを依頼 感電の原因 ■温度の高くなるものを置かない 器具の真下に温度の高くなるものを置かない 火災の原因 ■引火する危険のある場所 可燃性スプレーを吹き掛けない 火災の原因 ■ランプに塗料などをぬらない ランプが過熱、破損してけがの原因 ■電源は交流100V以外で使わない 火災の原因	 禁止 ■調光器との併用はしない 火災の原因 ■風呂場など水や湿気の多い場所で使わない 火災・感電の原因 ■高温（40℃以上）な場所で使わない 落下・感電・火災の原因
	 厳守 ■長時間使わないときは電源を切る 感電・火災の原因

事前にご確認ください

器具を取付ける前に、次の内容をご確認ください。

- ・必ず壁スイッチのあるところに取付けてください。
- ・1つの壁スイッチには、照明器具1台でご使用ください。
(1つの壁スイッチで2台以上の器具を取付けると、同時に連続点灯に切替られない場合があります。)
- ・調光器のついた回路（壁スイッチ）ではご使用になれません。
- ・3路スイッチはご使用できますが、表示灯付きの3路スイッチと組み合わせるとセンサーが誤動作する
場合があります。

この器具の使いかた

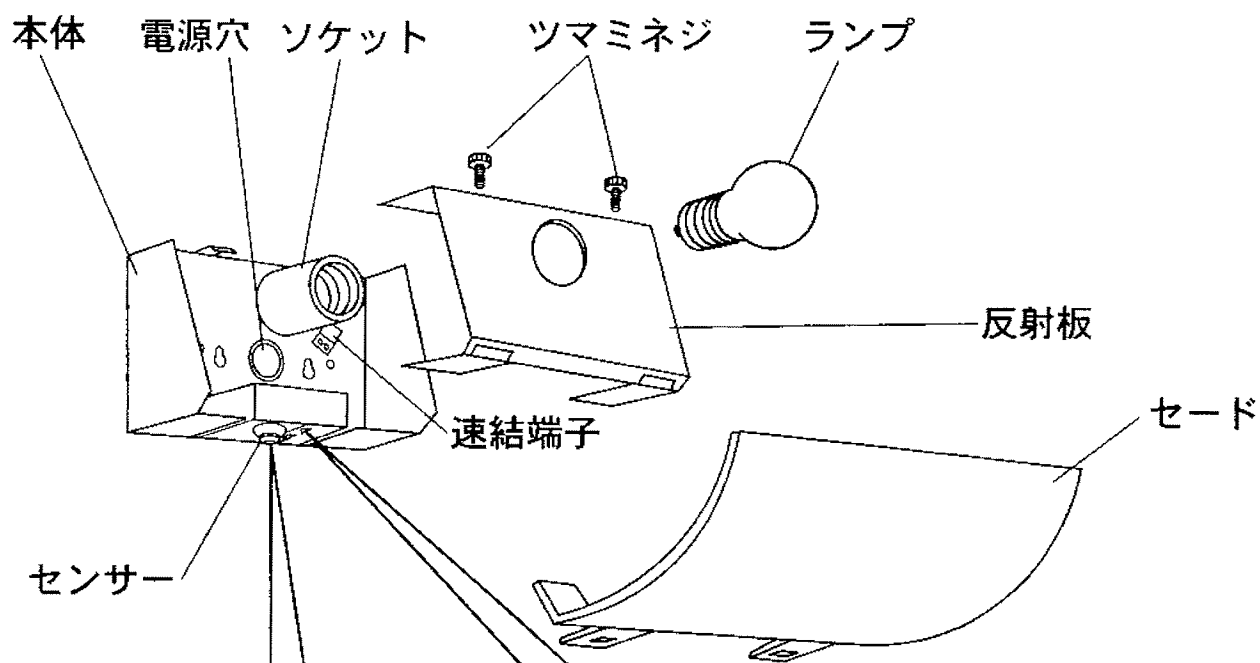
詳細は4ページのセンサー機能についてに示します。

3つのモードと壁スイッチ切替えの連続点灯機能があります。用途に合わせて設定してください。

- 【オン／オフモード】 昼間は消灯→周囲が暗くなり、人が近づくと100%の明るさでふわっと点灯します。
- 【調光モード】 昼間は消灯→周囲が暗くなるとほんのり点灯→人が近づくと100%の明るさでふわっと点灯します。
- 【8時間調光モード】 昼間は消灯→周囲が暗くなるとほんのり点灯し、その状態で8時間点灯後消灯します。
→その間に、人が近づくと100%の明るさでふわっと点灯します。
- 【連続点灯】 人がいなくても8時間100%の明るさで点灯→8時間後に上記で選択した設定モードに戻ります

この紙は再生紙を使用しています。

各部のなまえ

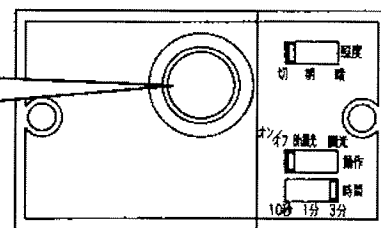


検知部

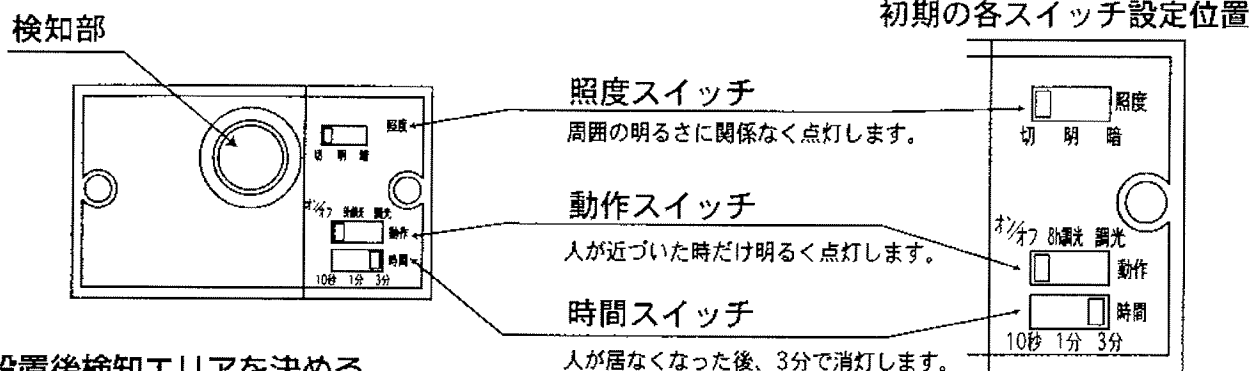
周囲の明るさ、人の動きによる温度変化を検知します。
傷つけたり、汚したりしないでください。

調整レバー

レバーの切替で点灯モードの設定ができます。



照明器具下面のセンサーユニットの動作スイッチで3つのモードに切替ができます。



設置後検知エリアを決める。

検知部を動かすことによって検知範囲を変えることができます。

1. 照度スイッチを『切』に合わせます。



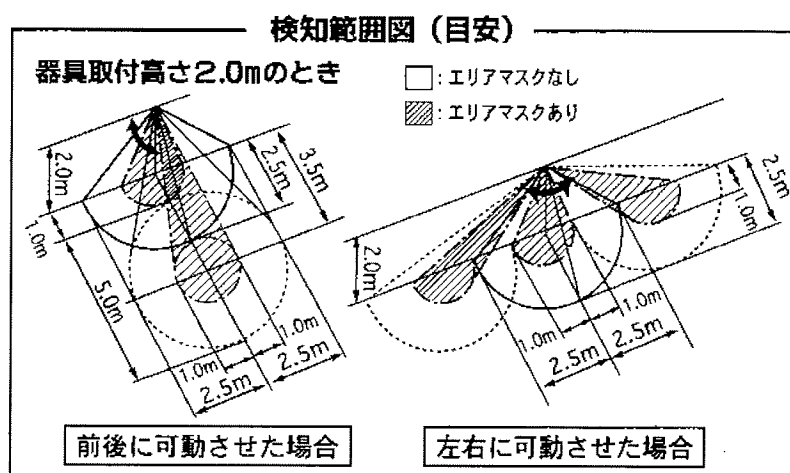
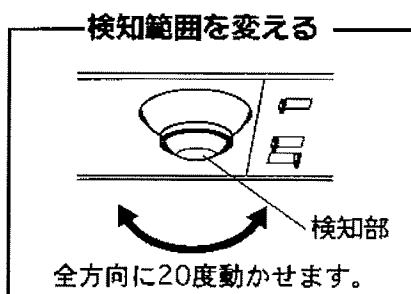
- 周囲が明るい時でも、人を検知するたび、点灯します。器具の周囲に立ち検知エリアの確認・調整をする。
- 検知範囲の限定
エリアマスクを取付けることにより、下図のように、検知範囲を限定することができます。

2. 壁スイッチを『オン』にします。

- どのモードでも壁スイッチを『オン』にした直後はランプが点灯します、約20秒間に消灯しますが故障ではありません。また、人を感知している場合は点灯時間が延長されます。

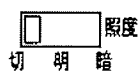
3. センサーの検知部を動かして位置を決める。

- 検知範囲は、検知範囲図（目安）に示す範囲で調節できます。検知部は全方向に20度動かすことができます、検知部を動かして位置を決めてください。検知エリア内に道路などがある場合には、エリアマスクを取付けて検知範囲を調整してください。



点灯させる周囲のあかるさを決める。

「照度スイッチ」は、周囲の明るさを感知するセンサーで照明器具が点灯するときの明るさを切替できます。



照度スイッチ

『切』明るさを感知するセンサー動作は働きません。

昼間明るいときでも、人が近づくと点灯します。

『明』陽が沈みかけたころの明るさ（約45ルクス）から点灯をします。

『暗』陽が沈んだころの明るさ（約15ルクス）から点灯をします。

センサーの機能について

照明器具下面のセンサーユニットの「動作スイッチ」で3つのモードに切替ができます。
また、壁スイッチの操作で8時間連続点灯切替えさせることもできます。 各モード設定5ページ参照

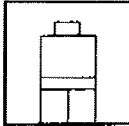
オンーオフ モード

人が近づいた時だけ明るくしたい。

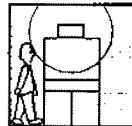
人が近づいたとき 100%の明るさで点灯します。

(「照度スイッチ」を「切」のときは、周囲の明るに関係なく人が近づいたとき点灯します。)

人がいない時は
消灯



人が近づくと点灯



人がいなくなると設定
された時間点灯し消灯



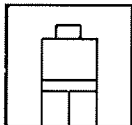
調光 モード

ほんのり点灯、人が近づいた時だけ明るくしたい。

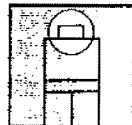
周囲が明るい時は消灯、暗くなるとほんのり点灯し、人が近づいたときのみ100%の明るさで点灯します。

(「照度スイッチ」を「切」のときは、周囲の明るに関係なく人が近づいたとき点灯します。)

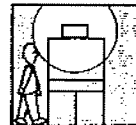
明るい時は消灯



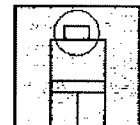
暗くなるとほんのり
した明るさで点灯



人が近づくと100%
の明るさで点灯



人がいなくなると設定時間
後にほんのりした明るさに



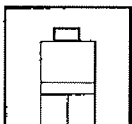
8時間調光 モード

調光モードで省エネ、一晩中ほんのり点灯はもったいない。

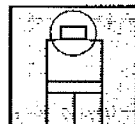
周囲が明るい時は消灯、暗くなるとほんのり点灯し、人が近づいたときのみ100%の明るさで点灯します。

(「照度スイッチ」を「切」のときは、周囲の明るに関係なく人が近づいたとき点灯します。)

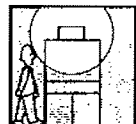
明るい時は消灯



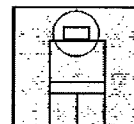
暗くなるとほんのり
した明るさで点灯



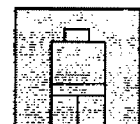
人が近づくと100%
の明るさで点灯



人がいなくなると設定時間
後にほんのりした明るさに



8時間後は消灯し、
オンーオフモードに切替



※周囲が暗くなってセンサーが動作すると、8時間は周囲の明るさに関係なくセンサーが動作します。

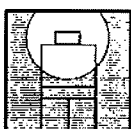
明るくなくても消灯しません。(解除する場合は、壁スイッチで電源を切るか、センサーのモードを変更してください。)

連続点灯

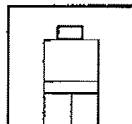
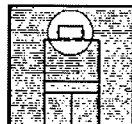
人がいなくても連続して点灯させたい。

壁スイッチを操作して連続点灯させておくことができます。

壁スイッチ操作で
100%点灯



約8時間たつと
もとの設定モー
ドにもどる

周囲が明るい時		周囲が暗い時	
どのモードでも 明るいとき <u>消灯</u>		オンーオフモード 設定のとき <u>消灯</u>	調光・8時間調光 モード設定のとき ほんのり点灯
			

照明器具下面のセンサーユニットの動作スイッチで3つのモードに切替ができます。
また、壁スイッチの操作で8時間連続点灯切替えさせることもできます。

オンーオフ モード

人が近づいた時だけ明るくしたい。

照度スイッチを「切」のときは、周囲の明るさには関係なく人が近づいたとき100%の明るさで点灯します。

1. 壁スイッチをオフにする。
2. 照度スイッチを『明』または『暗』に設定してください。……3ページ参照
3. 動作スイッチを『オン/オフ』に設定してください。
4. 時間スイッチで人の検知後の点灯時間を『10秒』『1分』『3分』から選びます。

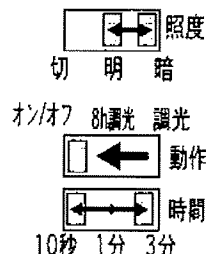
※ジッと静止していると、人の検知はできないため、設定時間後消灯します。

5. 壁スイッチをオンにする。

※壁スイッチをオンにした直後（約20秒）は周囲の明るさに関係なく点灯します。

この約20秒の間に人を検知すると点灯が延長されます。

※壁スイッチは常にオンの状態でご使用ください。



調光 モード

ほんのり点灯、人が近づいた時だけ明るくしたい。

照度スイッチを「切」のときは、周囲の明るさには関係なく人が近づいたとき100%の明るさで点灯します。
周囲が明るい時は消灯、暗くなるとほんのり点灯し、人が近づいたときのみ100%の明るさで点灯します。

1. 壁スイッチをオフにする。
2. 照度スイッチを『明』または『暗』に設定してください。
3. 動作スイッチを『調光』に設定してください。
4. 時間スイッチで人の検知後の点灯時間を『10秒』『1分』『3分』から選びます。

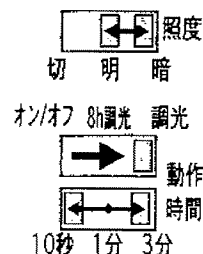
※ジッと静止していると、人の検知はできないため、設定時間後消灯します。

5. 壁スイッチをオンにする。

※壁スイッチをオンにした直後（約20秒）は周囲の明るさに関係なく点灯します。

この約20秒の間に人を検知すると点灯が延長されます。

※壁スイッチは常にオンの状態でご使用ください。



8時間調光 モード

調光モードで省エネ、一晩中ほんのり点灯はもったいない。

周囲が明るい時は消灯、暗くなるとほんのり点灯し、人が近づいたときのみ100%の明るさで点灯します。
8時間後には消灯してオン/オフモードに切替ますが、人が近づけば100%の明るさで点灯します。

1. 壁スイッチをオフにする。
2. 照度スイッチを『明』または『暗』に設定してください。
3. 動作スイッチを『8h調光』に設定してください。
4. 時間スイッチで人の検知後の点灯時間を『10秒』『1分』『3分』から選びます。

※ジッと静止していると、人の検知はできないため、設定時間後消灯します。

5. 壁スイッチをオンにする。

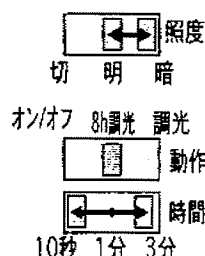
※壁スイッチをオンにした直後（約20秒）は周囲の明るさに関係なく点灯します。

この約20秒の間に人を検知すると点灯が延長されます。

※壁スイッチは常にオンの状態でご使用ください。

※周囲が暗くなってセンサーが動作すると、8時間は周囲の明るさに関係なくセンサーが動作します。

明るくなっても消灯しません。（解除する場合は、壁スイッチで電源を切るか、センサーのモードを変更してください。）



連続点灯

人がいなくても連続して点灯させたい。

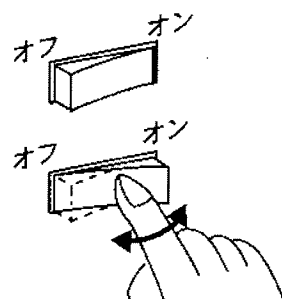
壁スイッチを操作して連続点灯させておくことができます。

1. 壁スイッチをオンの状態にする。
2. 壁スイッチをすばやく（2秒以内）オフ→オンに切り替えると連続点灯になります。

※周囲の明るさに関わらず、約8時間でもとの設定モードに切り替わります。

※連続点灯8時間中に再度、壁スイッチをすばやくオン→オフ→オン操作をすると、その時点から再び約8時間の連続点灯となります。

- すぐに連続点灯をやめたいときは、壁スイッチを4秒間オフにして、その後壁スイッチをオンにすれば、設定モードに戻ります。



修理を依頼される前に

- センサー検知動作に異常があると思われる場合は下記の点検を行ってください。
- 正常に戻らない場合は、壁スイッチをOFFにして（4秒以上）再びONにしてください。

現象	考えられる原因	処置
検知範囲に人がいるのに100%の明るさで点灯しない オン/オフモード 調光モード でお使いの場合	壁スイッチがOFFになっている ランプが切れている 照度スイッチで設定した明るさよりも周囲が明るい	壁スイッチをONにする ランプを交換する（P8参照） 照度スイッチにて設定を変更する（P4～5参照）
検知範囲が狭い オン/オフモード 調光モード でお使いの場合	人が静止している 検知範囲が適切でない 検知部がよごれていたり蒸気などの水滴がついている 器具に向かって真っすぐ接近している 寒冷地などで顔がマフラーで覆われていたり手袋をしている 暑い日などに周囲温度と人体の温度差がすくない	静止している人では検知できません 検知範囲を調整する（検知部を動かす）（P3参照） 検知部を柔らかい布で傷がつかないようにふきとる 検知部を少し傾けて使用する（器具に向かってまっすぐに接近した場合はより近づかないと検知しない場合があります） 本センサーは温度変化を検知するため左記の場合検知しにくいことがあります（正常動作）
検知範囲に人がいないのに100%点灯している オン/オフモード 調光モード でお使いの場合 ※2秒以内の停電により、連続点灯になることがまれにありますが、異常ではありません	検知範囲内に人以外の熱源がある（例）白熱灯照明器具 エアコンの吹き出し口 風などでよく揺れるもの（植木、旗など） 車の熱やヘッドライト 犬や猫などの動物 強い風、雨、雷 壁スイッチをONした直後又は停電が回復した直後 連続点灯になっている	本センサーは温度変化を検知するため左記の要因で検知範囲内の温度に変化があった場合、センサーが反応することがあります（正常動作） 壁スイッチON後、約20秒間は必ず点灯します（正常動作） 壁スイッチをOFFにして（4秒以上）再びONにする
人がいなくなってもなかなか消灯またはほんのり点灯に戻らない オン/オフモード 調光モード でお使いの場合	点灯保持時間が長く設定されている 連続点灯になっている	時間スイッチにて時間設定を変更する（P4～5参照） 壁スイッチをOFFにして（4秒以上）再びONにする

処置した後になお異常がある場合は、必ず電源を切り工事店・電気店・販売店・別紙ご相談センターにご相談してください。

現象	考えられる原因	処置
周囲が暗くなっても ほんのり点灯しない (消灯状態である) 調光モード でお使いの場合	壁スイッチがOFFになっている	壁スイッチをONにする
	ランプが切れている	ランプを交換する (P8参照)
	照度スイッチが「切」になっている	照度スイッチを「暗」又は「明」に合わせる (P4～5参照)
	明るさセンサーで設定した明るさよりも周囲が明るい	器具の設置場所を明るくしている原因を取り除くか、設置場所を変更する
周囲が明るいのに ほんのりと点灯している 調光モード でお使いの場合	照度スイッチが「明」になっている	照度スイッチを「暗」に合わせる (P4～5参照)
	器具の設置場所が暗い (昼間でも暗い)	正常に動作しませんのでオン/オフモードでご使用ください
ほんのり点灯の終わる 時間が設定より早い 8h調光モード でお使いの場合	天候などで周囲が暗くなる時刻が通常よりは早かった	商品の性能上調光点灯の終了時間がばらつくことがあります
ほんのり点灯の終わる 時間が設定より遅い 8h調光モード でお使いの場合	壁スイッチをOFFにして (4秒以上) 再びONにした	壁スイッチをOFFにすると、一旦時間の設定がリセットされます 明るくなってから再度壁スイッチをOFFにして (4秒以上) 再びONにする
	天候などで周囲が暗くなる時刻が通常より遅かった	商品の性能上点灯の終了時間がばらつくことがあります
連続点灯に切替えできない	連続点灯切替え操作が間違っている	連続点灯切替え機能を使用する時 (P4～5参照) をご確認ください
連続点灯が解除されている	連続点灯継続時間が8時間を越えた	連続点灯は最長8時間です

ランプ交換のしかた



注意

ランプ交換の際は、安全のため電源を切ってください。
通電状態で行うと感電の原因となることがあります。

- ・ランプは器具表示のランプをお求めください。
間違った種類・ワット数のランプを使用すると、火災の原因となります。
- ・取付けは確実に行ってください。
取付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となります。
- ・点灯中や消灯直後のランプにさわらないでください。
ランプやその周辺が過熱しており、やけどの原因となります。

<ランプの取外しかた>

- (1) セードの上面から手を入れて、ランプを反時計方向へ回してソケットから外す。

<ランプの取付けかた>

- (1) ランプをセードの上面から入れて、ソケットにねじ込む。



注意

- ランプのガラス、口金部を強くねじらない。
ガラスの破損によりけがの原因
- 器具表示の指定W(ワット)数を超えるランプは使用しない。過熱して火災の原因
- ランプに塗料などを塗らない。ランプが過熱、破損してけがの原因
- 点灯中及び消灯直後のランプは触らない。高温のためやけどの原因
- 使用済みランプは不用意に割らない。ガラスの破片が飛散しけがの原因

お手入れ



注意

お手入れの際は、安全のため電源を切ってください。
通電状態で行うと感電の原因となることがあります。

器具の汚れは、柔らかい布をぬるま湯か、うすめた中性洗剤につけ、よくしぼってから拭きとってください。
(洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないようにしてください。)
シンナー、ベンジン、みがき粉やたわし、熱湯などは使用しないでください。
安全にご使用いただくために、半年に一回の保守・点検をおこなってください。



警告 器具・ランプを水洗いしない。感電・火災の原因

仕様

形 名	定格電圧	消費電力	適合ランプ	口 金
BB-DC1	100V	100W (待機時0.3W)	100W形ミニクリプトンランプ×1	E17

保証について

- 保証期間は商品お買上げ日より2年間です。
ただし、蛍光灯器具内蔵の安定器は3年間です。
※ランプ・グロー点灯管・電池などの消耗品、セード・グローブ類・リモコン送信機等は対象外とさせていただきます。
※24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期限とします。
- 保証内容は、取扱説明書・本体貼付シール等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理とさせていただきます。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
 - 1.お買上げ後の取付け場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷。
 - 2.施工上の不備に起因する故障や不具合
 - 3.使用上の誤りおよび、不当な修理や改造による故障および損傷
 - 4.車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障および損傷
 - 5.火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電圧(電圧、周波数)などによる故障および損傷
 - 6.日本国内以外での使用による故障および損傷
 - 7.法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障および損傷

アフターサービスについて

- 修理を依頼されるとき
 - 1.保証期間内の場合
販売店のレシート等、お買上げ日を特定できるものを添えて、お買上げ販売店までお申し出ください。
 - 2.保証期間を過ぎている場合
お買上げの販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
- 補修用性能部品の最低保有期間
弊社は照明器具の補修用性能部品の製造打ち切り後最低6年間保有しています。
※性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。
- アフターサービスについてご不明な点(修理・取扱いのご相談)は、お買上げの販売店へお申しつけください。
転居や贈答品などでお買上げの販売店にご依頼できない場合は、修理のお問い合わせは、修理窓口へ
フロントセンター-東京 ☎(03)3421-1111 東京都世田谷区池尻3-10-3
フロントセンター-名古屋 ☎(052)721-0131 名古屋市東区矢田南5-1-14
フロントセンター-関西 ☎(06)6454-3901 大阪市北区大淀中1-4-13
・その他のお問い合わせは、ご相談窓口へ
お客さま相談センター(フリーダイヤル)
☎ 0120-139-365 東京都世田谷区池尻3-10-3

■この製品は日本国内用ですので日本国外では使用出来ず、また アフターサービスも出来ません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

連絡先  **三菱電機株式会社**
三菱電機照明株式会社

〒247-0056 神奈川県鎌倉市大船2-14-40
☎(0467)41-2729 (商品企画センター)